

公開研究発表会 を開催しました

平成28年12月15日(木)、都庁都議会議事堂都民ホールにおいて、第22回「東京都環境科学研究所公開研究発表会」を開催しました。この研究発表会は、都民や企業、自治体職員の方々に研究所の調査研究活動の成果を広く知っていただくことを目的として、毎年実施しているものです。

今年度は、水素・エネルギーマネジメント、PM2.5の低減対策、浅場・干潟の水生生物の浄化機能、化学物質に関する研究発表を行いました。また、会場ロビーにて、ヒートアイランド対策、光化学オキシダント、自動車環境対策、ダイオキシン類、資源循環等の研究に関するポスター展示を行い、日頃の研究成果を都民のみならず報告しました。

特別講演では、国立研究開発法人産業技術総合研究所 企画本部 総合企画室 総括主幹の平野 聡先生をお招きして、「水素エネルギー再び ~なぜ水素なのか?~」と題し、我が国のエネルギー需給の状況や再生可能エネルギー等の特徴とともに、なぜ再び水素が燃料として注目されているのかを分かりやすく解説していただきました。

今年度も多くの方々にご来場いただきまして、ありがとうございました。アンケート等からいただいたご意見、ご感想は、日頃の研究や今後の研究発表等の参考にさせていただくとともに、今後も、研究所の活動をより多くのみなさまに知っていただくために役立てていきます。

次ページから、各研究の発表概要について、ご紹介いたします。



平野先生による特別講演



研究成果のポスター展示

CONTENTS

公開研究発表会を開催しました	1
活動報告 海外からの施設見学受け入れ	4
活動報告 環境保全・公害防止研究発表会	5
活動報告 エネルギー設備に関する実務説明会	6

コラム 研究員の表彰実績	6
環境学習事業のご紹介	7
資料室だより・施設公開のお知らせ	8

活動報告 環境保全・公害防止研究発表会

平成28年11月17日及び18日、環境省、全国環境研協議会等が主催する第43回環境保全・公害防止研究発表会が山形市で開催されました。本発表会は、環境保全や公害防止に関わる自治体の試験研究機関の連携強化や技術交流などを図るため、地方自治体等が設置する環境関連試験研究機関で組織される全国環境研協議会が中心となって、開催するものです。当研究所からも次の2つの調査研究が発表されましたので、ご紹介します。

① 国立環境研究所Ⅱ型共同研究「国内における化審法関連物質の排出源及び動態の解明」

平成25～27年度の3年間、当研究所を代表機関として、国立環境研究所と地方環境研究所間(25機関以上)のネットワークを活用した国立環境研究所Ⅱ型共同研究「国内における化審法関連物質の排出源及び動態の解明」を進めてきました。本研究では、国内の水環境をフィールドに、住宅建材や樹脂用の難燃剤として使用されてきたヘキサブロモシクロデカン(HBCD)及び、プラスチックの劣化防止等に使用

🌿 環境学習事業のご紹介 ～都民を対象としたテーマ別環境学習講座～

テーマ別環境学習講座は、都民の環境問題への理解を深め、自主的・自発的に環境に配慮した行動や事業活動を推進するため、年5回、テーマを設定して実施しています。

今回は、第3回及び第4回の実施結果についてご紹介します。

【第3回】 スポGOMI大会 in 上野

平成28年11月には、社会人だけでなく、親子連れも対象としたチーム対抗ごみ拾い「スポGOMI大会 in 上野」を実施しました。スポGOMI連盟の馬見塚氏やごみ拾いSNS「ピリカ」開発者の小嶋氏などを講師にお招きしたほか、一般社団法人落語協会から落語家チームもご参加いただき、白熱した講義とごみ拾いが行われました。参加者がごみ問題を「じぶんごと」として考え、明日からのアクションにつなげる体験型講座となりました。



集合写真「ごみ拾いはスポーツだ!!」



落語家さんによるごみに関するトークショー

【第4回】 身近な外来生物から考える東京の生物多様性

平成29年2月に開催した第4回目の講座では、国立研究開発法人 国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 生態リスク評価・対策研究室 室長の五箇公一先生の基調講演のほか、今注目されるアカミミガメへの対策や、今年で100周年を迎える井の頭恩賜公園の取組事例なども紹介し、「身近な」視点で生物多様性を考える講座を開催しました。来場者数は150人以上にも及び、「とても楽しく学ばせていただきました。」「非常に知識が深まり、今後も注目して勉強していきたい。」などといったご意見を多数いただきました。今後も、環境について、都民のみみなさまが楽しみながら学び、考える機会を提供して参ります。



五箇先生による基調講演
「外来生物による生体影響とこれからの対策」



認定NPO法人生態工房理事 片岡氏による講演
「どうする!?アカミミガメ、野外に790万匹も生息」